

# 調査結果の概要

## 1 平成27年の概況

～ 生産・出荷指数は前年より上昇、在庫指数は低下 ～

○ 鉱工業指数は、生産・出荷共に前年を上回った（生産 108.7〔前年比 4.0%上昇〕、出荷 105.7〔前年比 3.7%上昇〕）。在庫は前年を下回った（在庫 106.8〔前年比▲5.5%低下〕）。

～四半期別（季節調整済指数）でみると～

- 生産指数は、平成27年Ⅰ期～Ⅱ期は前期を上回ったものの、平成27年Ⅲ期に3期ぶりに前期を下回り、平成27年Ⅲ期～Ⅳ期は2期連続で前期を下回った。
- 出荷指数は、平成27年Ⅰ期～Ⅳ期まで4期連続で前期を上回った。
- 在庫指数は、平成27年Ⅰ期は前期を上回ったものの、平成27年Ⅱ期～Ⅳ期は3期連続で前期を下回った。

### (1) 生産

- ・ 生産指数は、108.7(前年比 4.0%上昇)。4年連続で前年を上回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業、電気・情報通信機械工業など6業種で上昇し、食料品・たばこ工業で横ばい、一般機械工業(総合)、プラスチック製品工業、木材・木製品工業など11業種で低下した(図2)。

### (2) 出荷

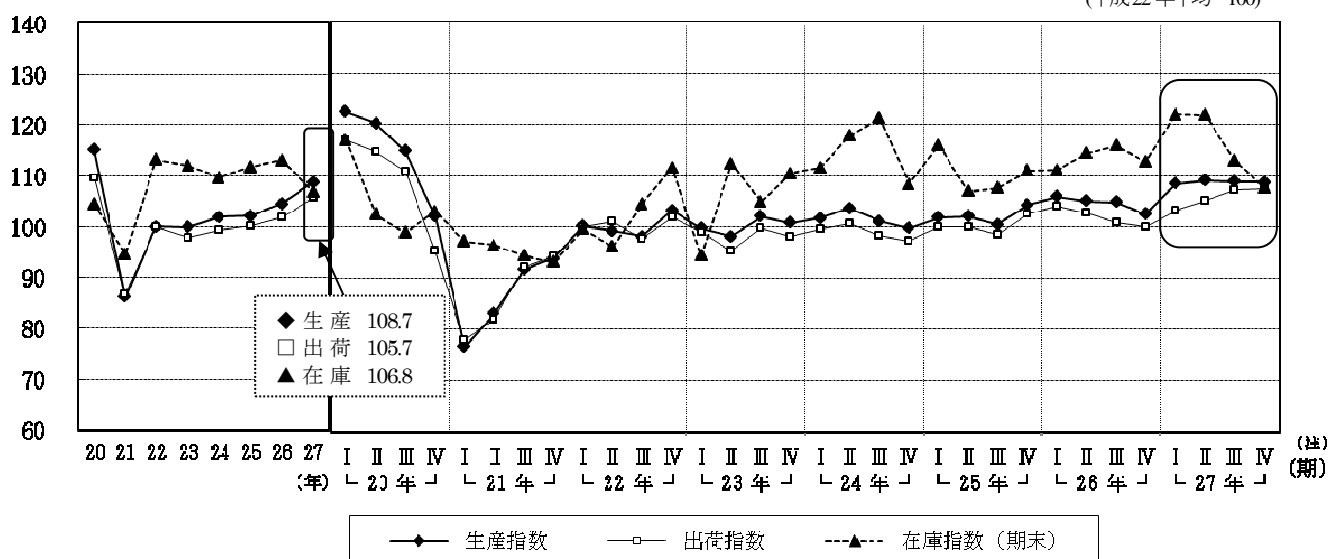
- ・ 出荷指数は、105.7(前年比 3.7%上昇)。4年連続で前年を上回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業、非鉄金属工業など7業種で上昇し、一般機械工業(総合)、鉄鋼業、プラスチック製品工業など11業種で低下した。

### (3) 在庫(期末)

- ・ 在庫指数(期末在庫)は、106.8(前年比 ▲5.5%低下)。3年ぶりに前年を下回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、その他製品工業、鉄鋼業、電気機械工業(総合)など10業種で上昇し、鉱業で横ばい、輸送機械工業、一般機械工業(総合)、繊維工業など6業種で低下した。

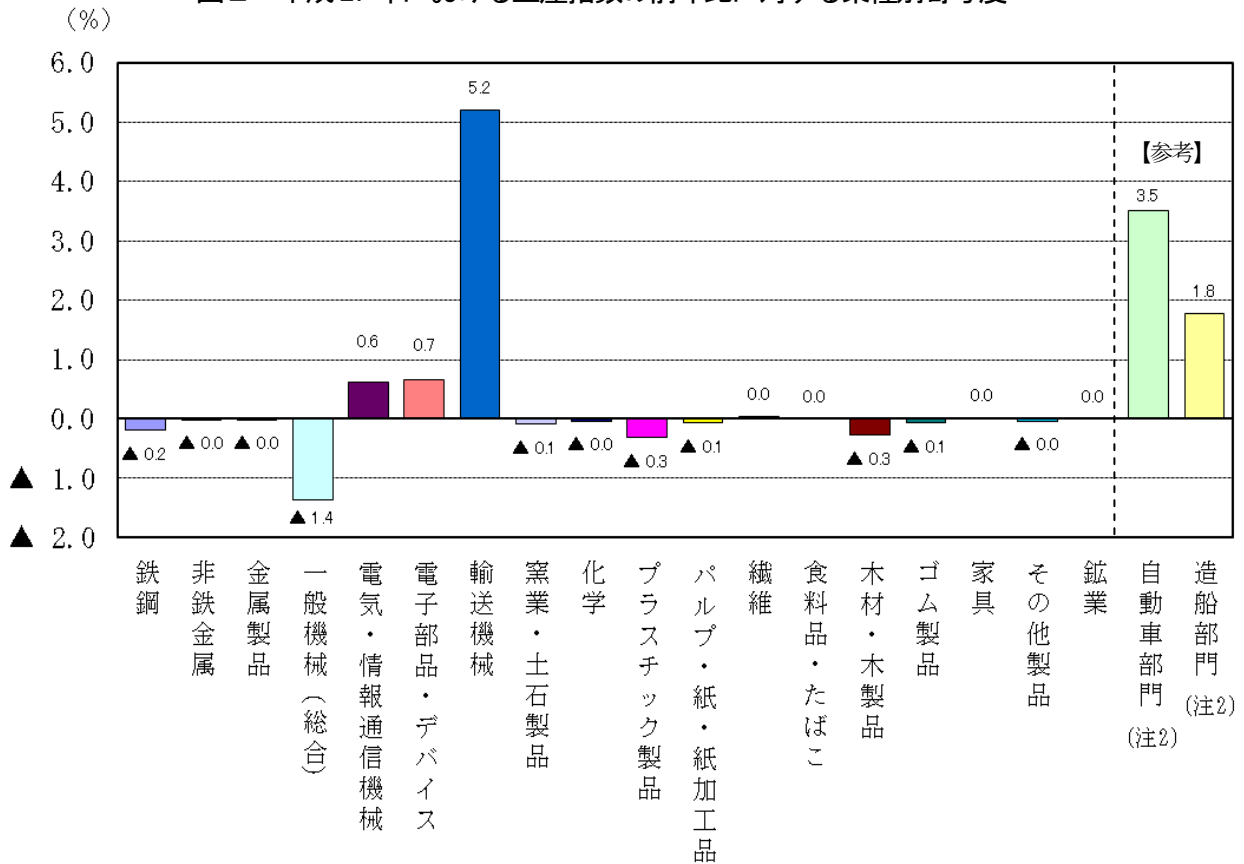
図1 鉱工業指数の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

(平成22年平均=100)



(注) Ⅰ期：1～3月，Ⅱ期：4～6月，Ⅲ期：7～9月，Ⅳ期：10～12月

図2 平成27年における生産指数の前年比に対する業種別寄与度 (注1)



(注1) 寄与度とは、指数全体の上昇・低下に対し、各業種の上昇・低下が、どの程度影響を与えているかを示したもの。

(注2) 「自動車部門」：輸送機械工業18品目のうち、小型自動車など自動車関連12品目と、電気・情報通信機械工業の自動車用電気照明器具の合計。

「造船部門」：輸送機械工業のうち、船用ディーゼル機関など造船関係5品目の合計。

## 2 生産の業種別動向 (寄与度順)

### (1) 前年比が上昇した主な業種

上昇した主な業種	前年比	寄与度	上昇した主な品目
輸送機械工業	15.3%	5.2%	普通自動車, 鋼船新造, ディーゼルエンジン
電子部品・デバイス工業	12.0%	0.7%	半導体集積回路, モス型半導体集積回路 (CCD), モス型半導体集積回路 (メモリ)
電気・情報通信機械工業	13.6%	0.6%	電気計器, 自動車用電気照明器具, 携帯電話

### (2) 前年比が低下した主な業種

低下した主な業種	前年比	寄与度	低下した主な品目
一般機械工業 (総合)	▲7.4%	▲1.4%	ｼｮﾞﾞﾞﾙ系掘削機, ｵﾞﾞﾞの部品, 医療用機械器具
プラスチック製品工業	▲4.7%	▲0.3%	光学フィルム, 容器, 日用品・雑貨
木材・木製品工業	▲16.1%	▲0.3%	特殊合板, 製材品, パーティクルボード

### 3 関連業種別生産指数の推移

機械関連業種は2年連続の上昇、素材関連業種は2年連続の低下

業種別の生産指数を、機械関連業種、素材関連業種、生活関連業種の3関連業種に分けて分析すると<sup>(注)</sup>、平成27年は、機械関連業種は2年連続の上昇、素材関連業種は2年連続の低下、生活関連業種は横ばいである(図3、4)。

図3 生産指数の前年比の推移

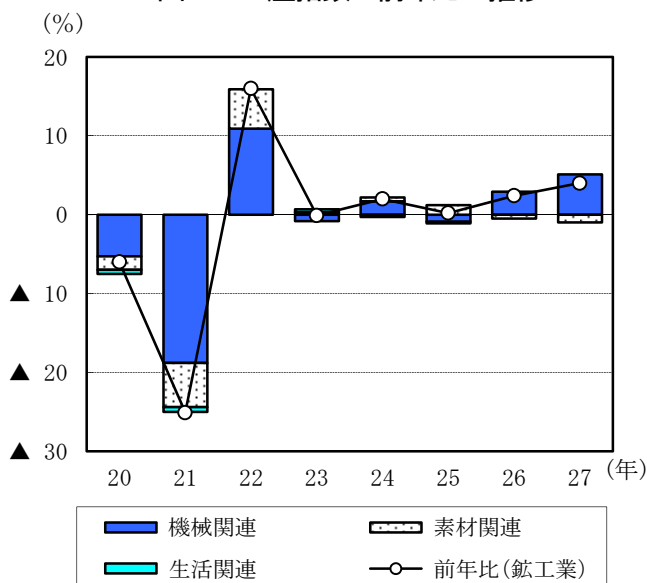
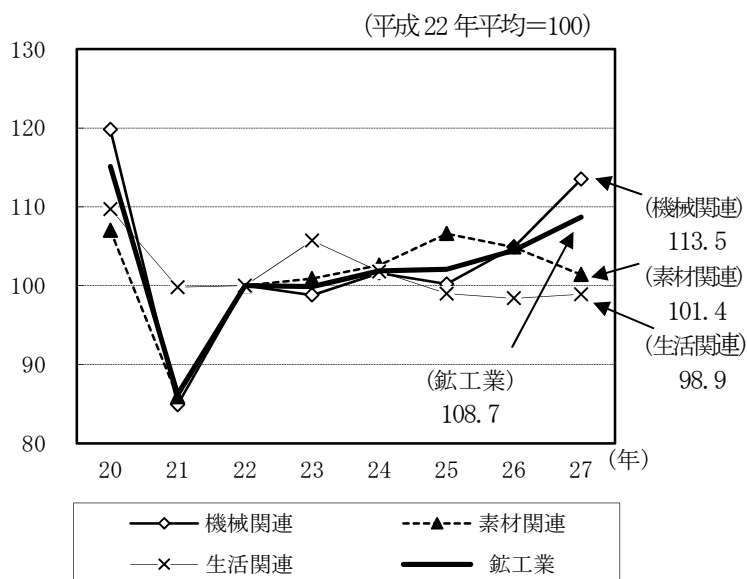


図4 関連業種別生産指数の推移



(注) 各関連業種の分類は、次のとおりとした。

機械関連業種：一般機械工業(総合)、電気・情報通信機械工業、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業の4業種

素材関連業種：鉄鋼業、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、化学工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、木材・木製品工業、ゴム製品工業の9業種

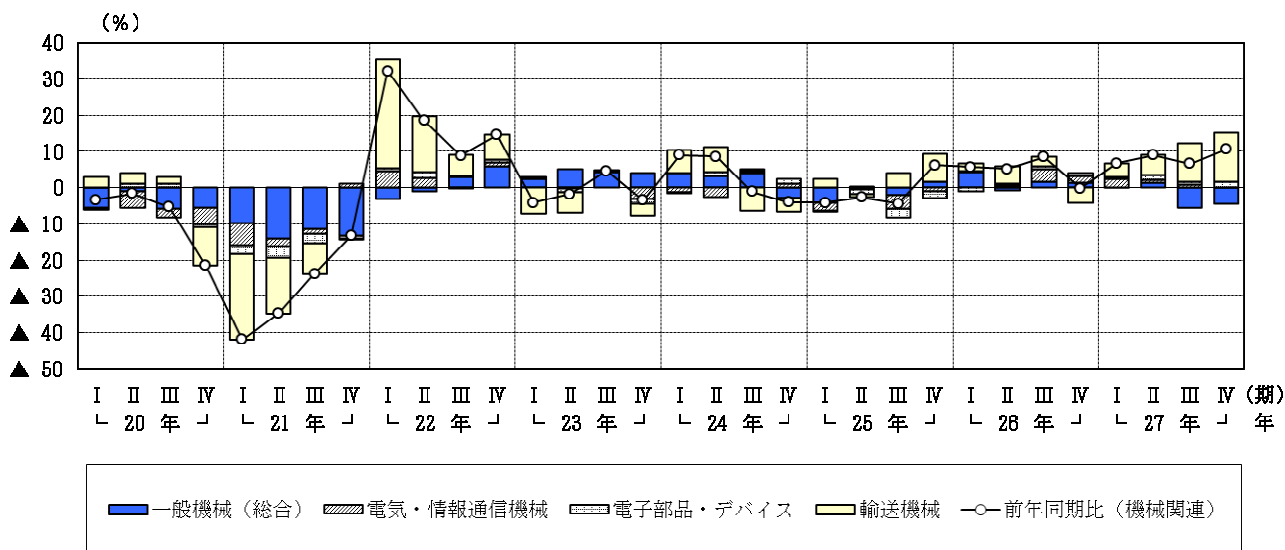
生活関連業種：繊維工業、食料品・たばこ工業、家具工業、その他製品工業の4業種

#### (1) 機械関連業種の生産指数の推移

機械関連業種の生産指数は、プラスで推移

機械関連業種の生産指数は、一般機械工業(総合)が平成27年Ⅲ期～Ⅳ期に前年同期比マイナスで推移したものの、輸送機械工業が上昇に寄与した。このため、平成27年は全期で前年同期を上回った(Ⅰ期前年同期比6.7%、Ⅱ期前年同期比9.0%、Ⅲ期前年同期比6.6%、Ⅳ期前年同期比10.5%) (図5)。

図5 生産指数（機械関連業種）の前年同期比の推移及び業種別寄与度



① 一般機械工業（総合）

一般機械工業（総合）は、116.4（前年比 ▲7.4%低下）。ポンプ、印刷機械などが上昇したものの、ショベル系掘削機、ボイラの部品などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年I期～II期は前年同期を上回ったものの、平成27年III期に平成26年II期から5期ぶりにマイナスに転じ、平成27年III期～IV期は2期連続で前年同期を下回った。

② 電気・情報通信機械工業

電気・情報通信機械工業は、93.0（前年比 13.6%上昇）。アーク溶接機、低圧遮断器などが低下したものの、電気計器、自動車用電気照明器具などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年は全期で前年同期を上回り、平成26年I期以降8期連続で前年同期を上回った。

③ 電子部品・デバイス工業

電子部品・デバイス工業は、101.1（前年比 12.0%上昇）。液晶用カラーフィルター、モス型半導体集積回路（ロジック）などが低下したものの、半導体集積回路、モス型半導体集積回路（CCD）などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年は全期で前年同期を上回り、平成26年II期以降7期連続で前年同期を上回った。

④ 輸送機械工業

輸送機械工業は、118.0（前年比 15.3%上昇）。小型自動車、機関部品などが低下したものの、普通自動車、鋼船新造などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年I期に2期ぶりにプラスに転じ、IV期まで4期連続で前年同期を上回った。

【参考】自動車部門

自動車部門は、126.5（前年比 12.4%上昇）。小型自動車、機関部品などが低下したものの、普通自動車、ディーゼルエンジンなどが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年I期に2期ぶりにプラスに転じ、IV期まで4期連続で前年同期を上回った。

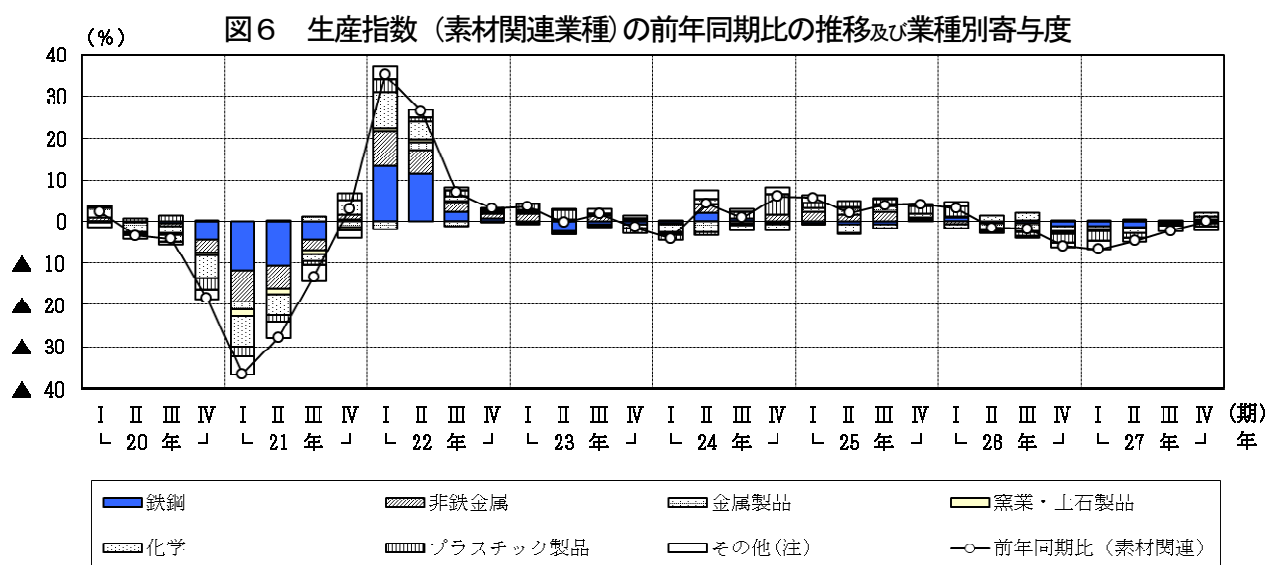
## 【参考】造船部門

造船部門は、93.9(前年比 29.3%上昇)。船用ディーゼル機関が低下したものの、鋼船新造、鋼船修理などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年は全期で前年同期を上回り、平成26年Ⅱ期以降7期連続で前年同期を上回った。

## (2) 素材関連業種の生産指数の推移

素材関連業種の生産指数は、平成27年Ⅳ期でマイナスが止まる

素材関連業種の生産指数は、窯業・土石製品工業、プラスチック製品工業、その他製品工業がマイナスで推移し、平成27年Ⅰ期～Ⅲ期においては前年同期を下回った。平成27年Ⅳ期は横ばいになり、平成26年Ⅱ期からのマイナスが7期ぶりに止まった(図6)。



(注) 「その他」はパルプ・紙・紙加工品工業、木材・木製品工業、ゴム製品工業の合計。

### ① 鉄鋼業

鉄鋼業の生産指数は、92.3(前年比 ▲2.6%低下)。鉄系鍛工品、鋼帯などが上昇したものの、特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼半製品などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成26年Ⅱ期から平成27年Ⅲ期までは6期連続で前年同期を下回ったが、平成27年Ⅳ期に7期ぶりにプラスに転じた。

### ② 非鉄金属工業

非鉄金属工業の生産指数は、120.2(前年比 ▲0.2%低下)。銅・銅合金鋳物、電気金などが上昇したものの、アルミニウムダイカスト、粗鉛などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年Ⅰ期～Ⅲ期においては前年同期を上回ったが、平成27年Ⅳ期に7期ぶりにマイナスに転じた。

### ③ 金属製品工業

金属製品工業は、77.5(前年比 ▲0.4%低下)。橋りょう、水門などが上昇したものの、飲料用アルミニウム缶、電気溶接棒などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年Ⅱ期に平成25年Ⅳ期から6期ぶりにプラスに転じた。平成27年Ⅲ期は前年同期を下回ったが、平成27年Ⅳ期は前年同期を上回った。

#### ④ 窯業・土石製品工業

窯業・土石製品工業は、93.7(前年比 ▲5.4%低下)。遠心力鉄筋コンクリートポール、軽質炭酸カルシウムなどが上昇したものの、生コンクリート、研削砥石などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年は全期で前年同期を下回り、平成26年Ⅲ期以降6期連続で前年同期を下回った。

#### ⑤ 化学工業

化学工業は、98.9(前年比 ▲0.8%低下)。医薬品、アクリロニトリルなどが上昇したものの、メタクリル酸エステル・モノマー、酸化第二鉄などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成26年Ⅳ期から平成27年Ⅲ期までは4期連続で前年同期を下回ったが、平成27年Ⅳ期に5期ぶりにプラスに転じた。

#### ⑥ プラスチック製品工業

プラスチック製品工業は、111.1(前年比 ▲4.7%低下)。フィルム、機械器具部品などが上昇したものの、光学フィルム、容器などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年は全期で前年同期を下回り、平成26年Ⅱ期以降7期連続で前年同期を下回った。

#### ⑦ パルプ・紙・紙加工品工業

パルプ・紙・紙加工品工業は、79.4(前年比 ▲6.9%低下)。情報用紙、工業用雑種紙などが上昇したものの、包装用紙、製紙パルプなどが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年は全期で前年同期を下回った。

#### ⑧ 木材・木製品工業

木材・木製品工業は、114.0(前年比 ▲16.1%低下)。特殊合板、製材品、パーティクルボードの、業種すべての品目が低下した。四半期ごとにみると、平成27年は全期で前年同期を下回り、平成26年Ⅱ期以降7期連続で前年同期を下回った。

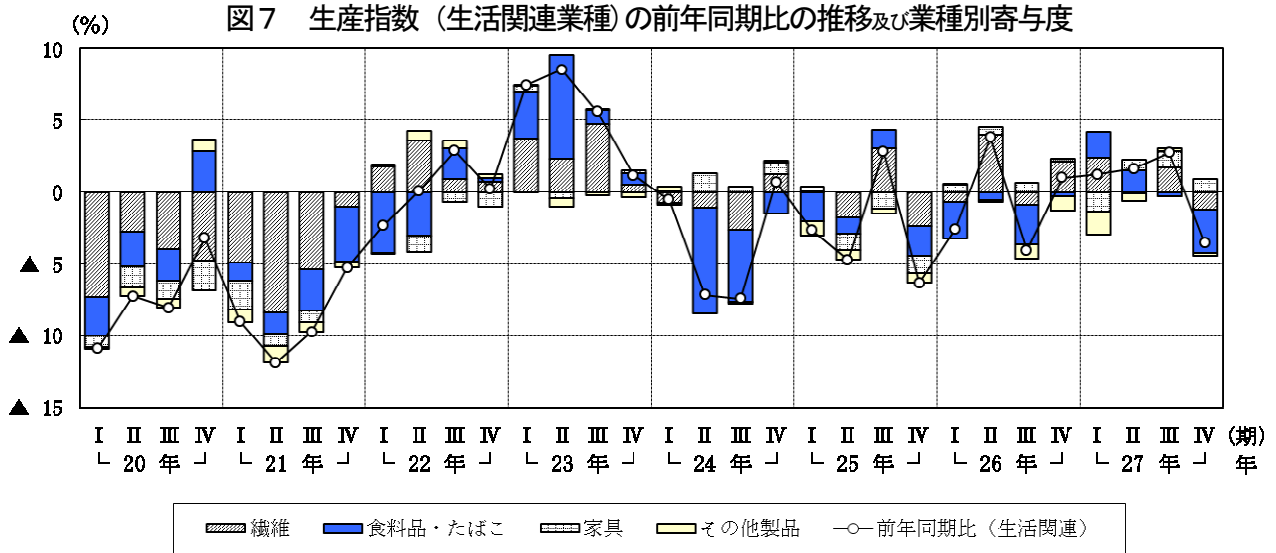
#### ⑨ ゴム製品工業

ゴム製品工業は、113.8(前年比 ▲3.9%低下)。更生タイヤ用練生地、ゴム製履物が上昇したものの、工業用ゴム製品、タイヤなどが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成26年Ⅲ期から平成27年Ⅲ期までは5期連続で前年同期を下回ったが、平成27年Ⅳ期に6期ぶりにプラスに転じた。

### (3) 生活関連業種の生産指数の推移

生活関連業種の生産指数は、平成27年IV期で5期ぶりにマイナス

生活関連業種の生産指数は、家具工業、その他製品工業が平成27年I期で低下に寄与したものの、平成27年I期～III期は前年同期を上回った。平成27年IV期は、食料品・たばこ工業、繊維工業などが低下に寄与し、5期ぶりに前年同期を下回った(図7)。



#### ① 繊維工業

繊維工業は、111.0(前年比 2.0%上昇)。再生・半合成繊維、短繊維、タイヤコードなどが低下したものの、綿織物、化学合成繊維などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年I期、III期は前年同期を上回ったが、平成27年II期、IV期は前年同期を下回った。

#### ② 食料品・たばこ工業

食料品・たばこ工業の生産指数は、93.5(前年比 横ばい)。清涼嗜好飲料、しょうゆなどが上昇し、飲用牛乳、蒸留酒などが低下した。四半期ごとにみると、平成27年I期は平成25年III期から6期ぶりにプラスに転じ、平成27年II期も前年同期を上回ったが、平成27年III期～IV期は2期連続で前年同期を下回った。

#### ③ 家具工業

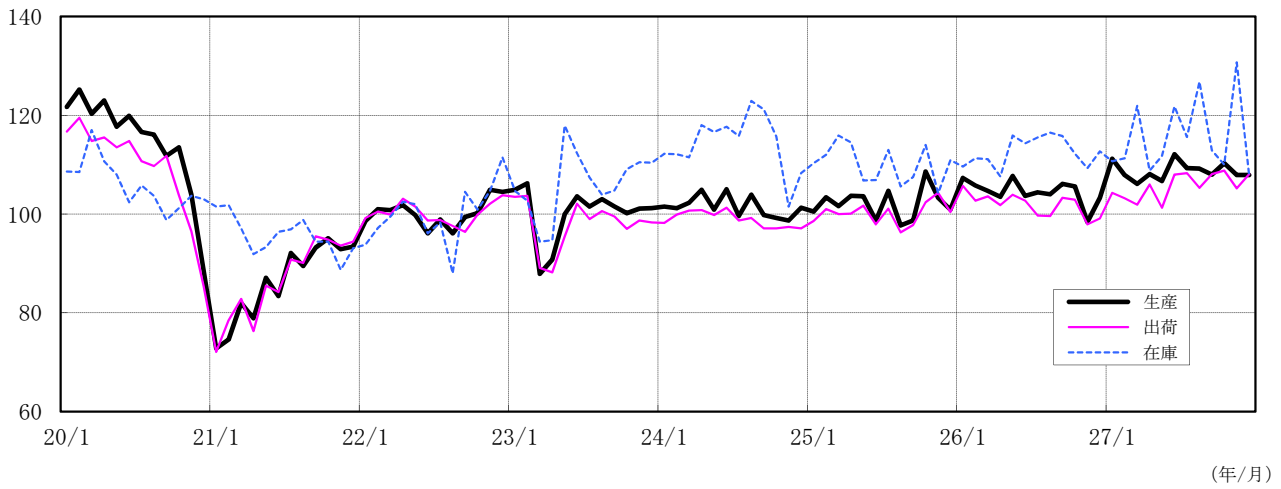
家具工業は、108.9(前年比 3.8%上昇)。その他の木製家具、木製たんすなどが低下したものの、木製ベッド、その他の金属製家具などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、平成27年I期で平成25年IV期から5期ぶりにマイナスに転じたが、平成27年II期以降は前年同期を上回った。

#### ④ その他製品工業

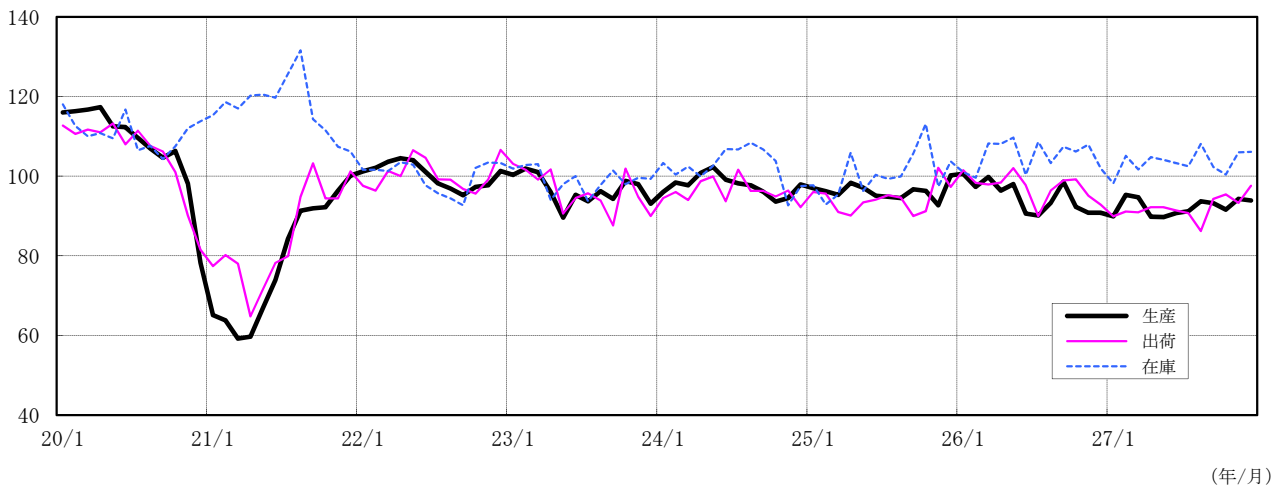
その他製品工業は、81.6(前年比 ▲5.6%低下)。手縫針、シャープペンシルなどが上昇したものの、平版印刷、毛筆などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、平成26年II期から平成27年II期まで5期連続で前年同期を下回った。平成27年III期に6期ぶりにプラスに転じたが、平成27年IV期は前年同期を下回った。

#### 4 業種別季節調整済指数の推移（平成22年平均＝100）

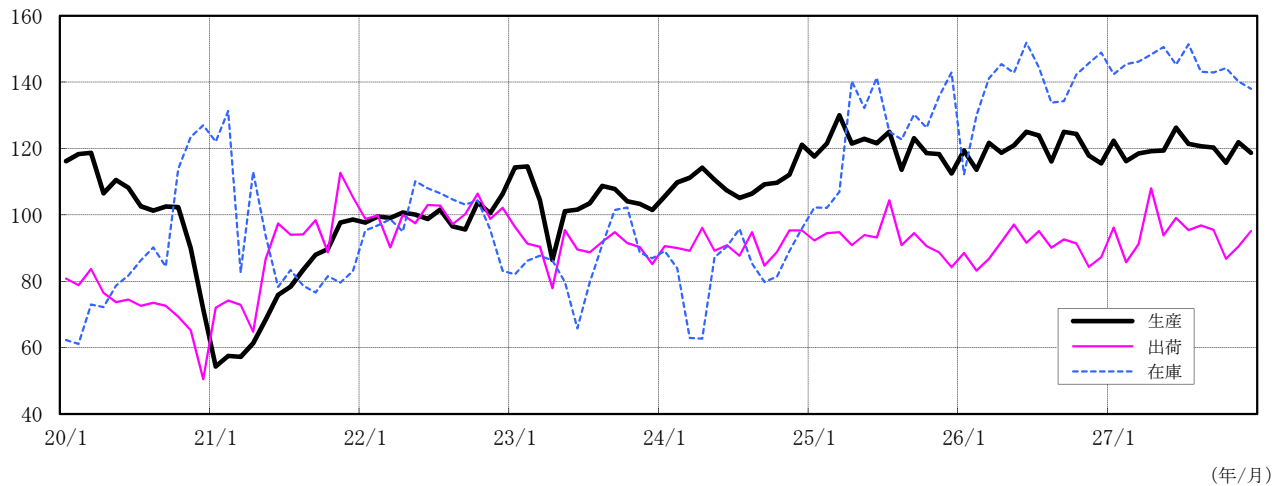
鋳工業（付加価値額ウェイト＝10000.0）



鉄鋼業（付加価値額ウェイト＝778.5）

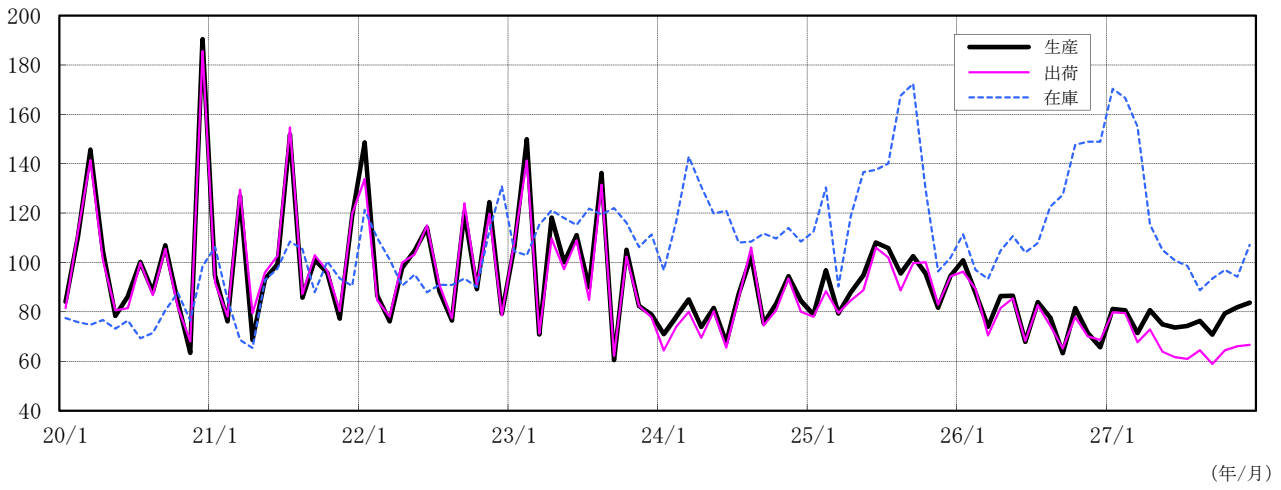


非鉄金属工業（付加価値額ウェイト＝454.1）

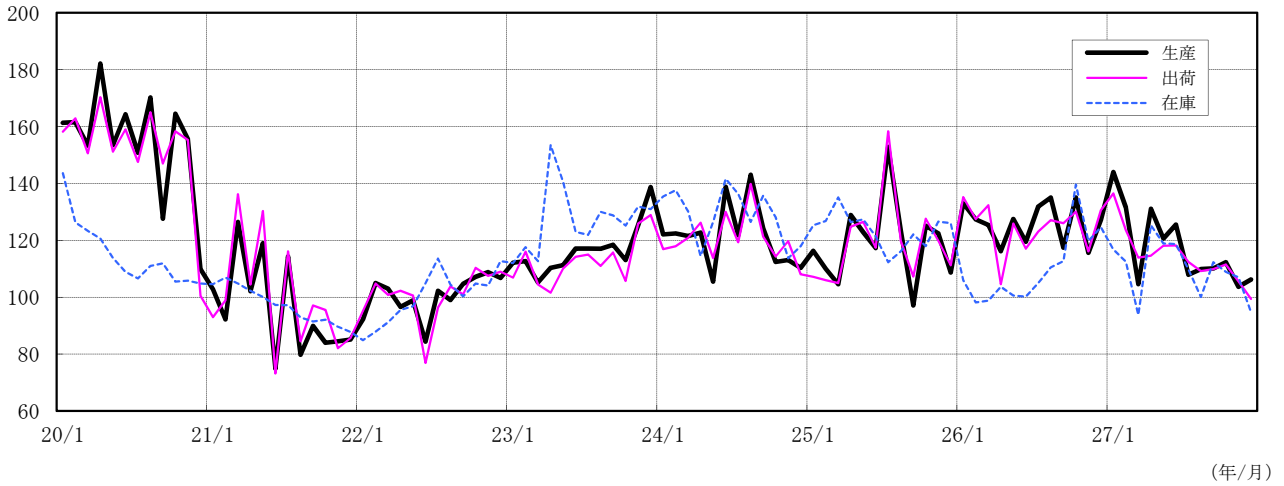




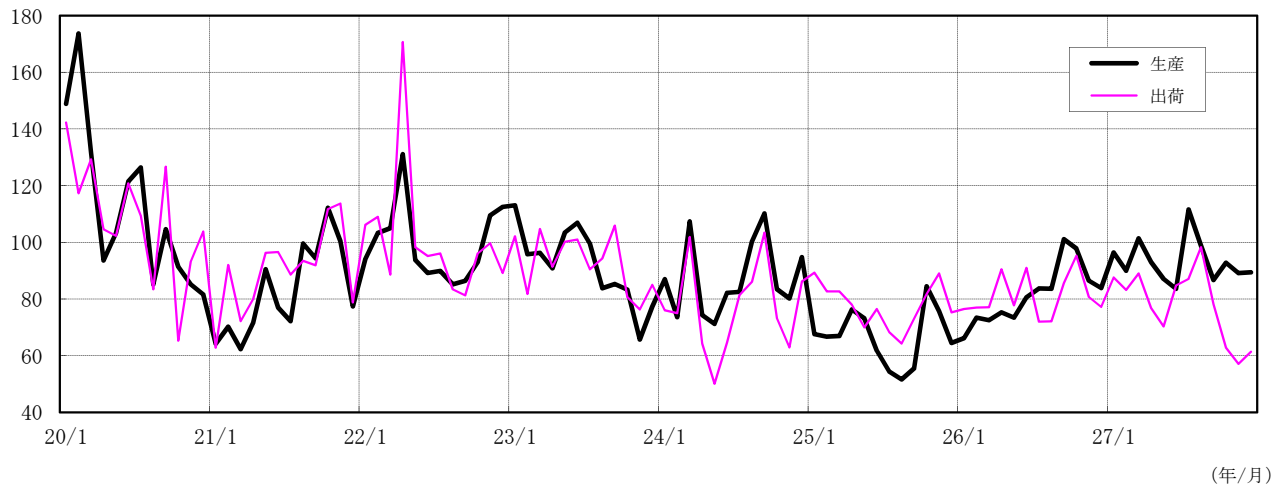
金属製品工業（付加価値額ウエイト=241.6）



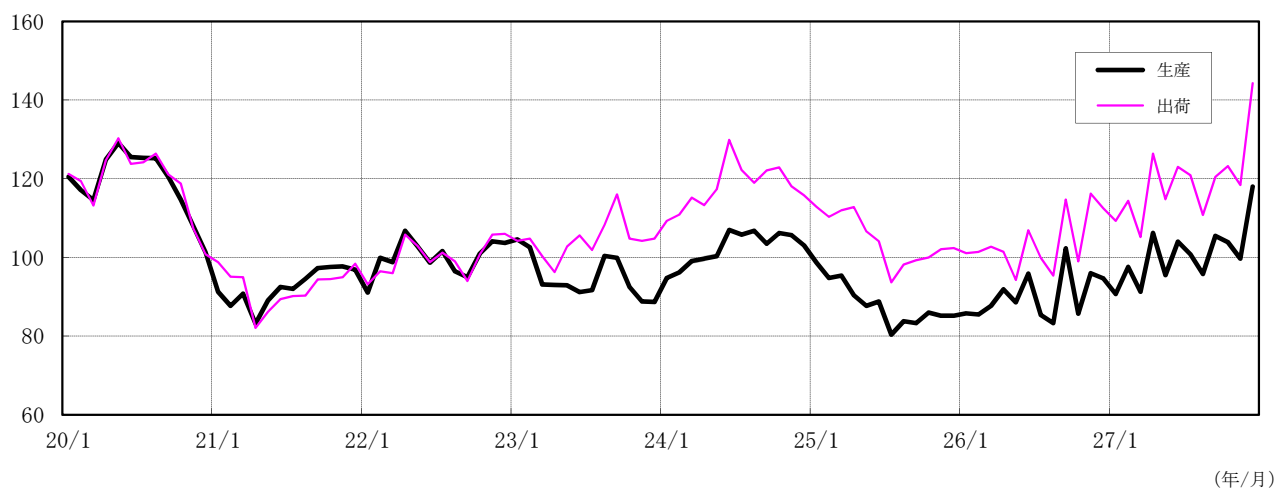
一般機械工業（総合）（付加価値額ウエイト=1526.6）



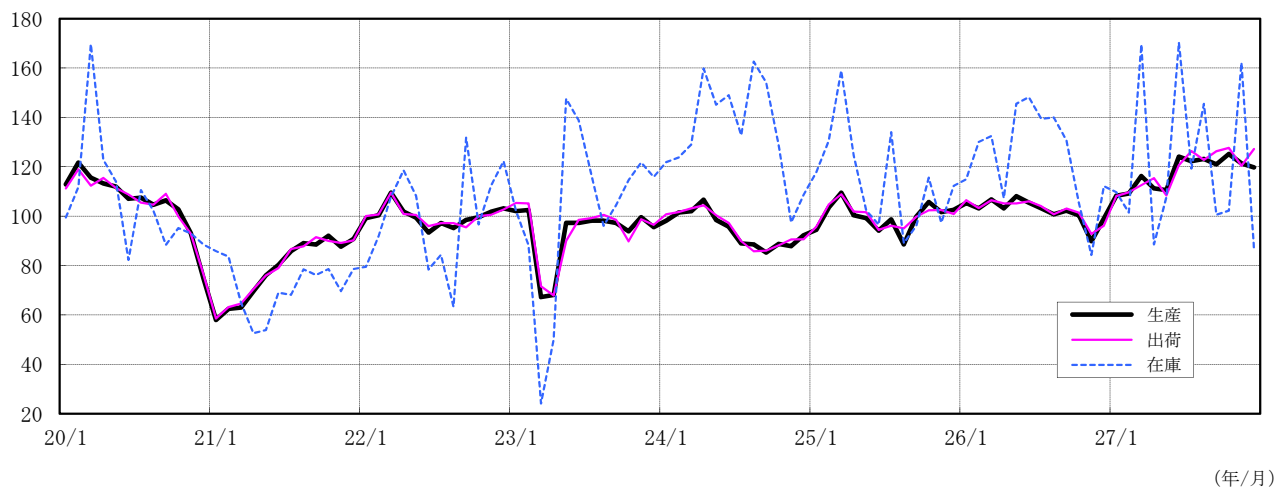
電気・情報通信機械工業（付加価値額ウエイト=589.9）



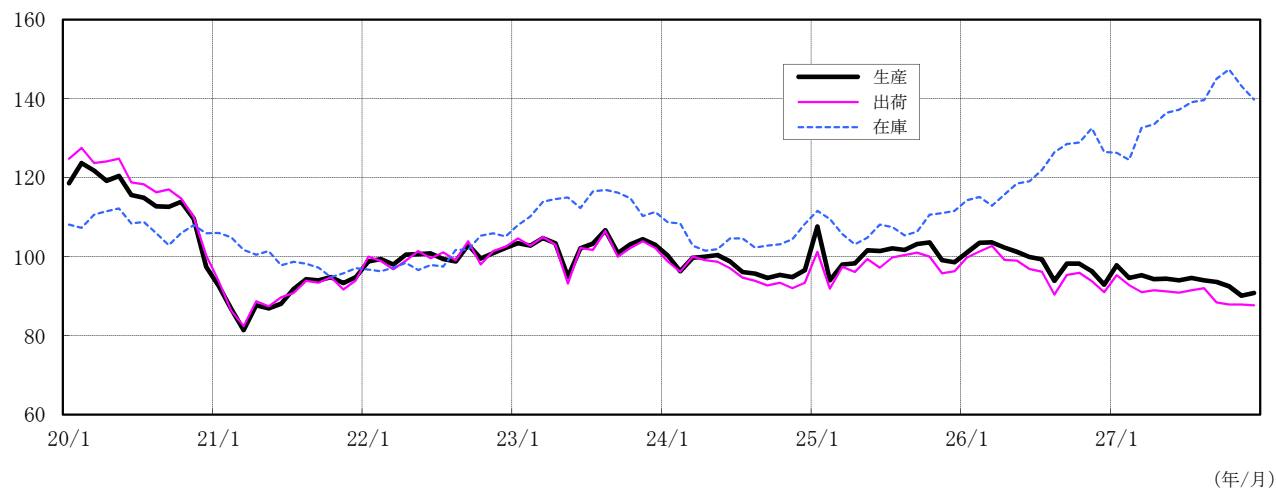
電子部品・デバイス工業（付加価値額ウェイト＝635.9）



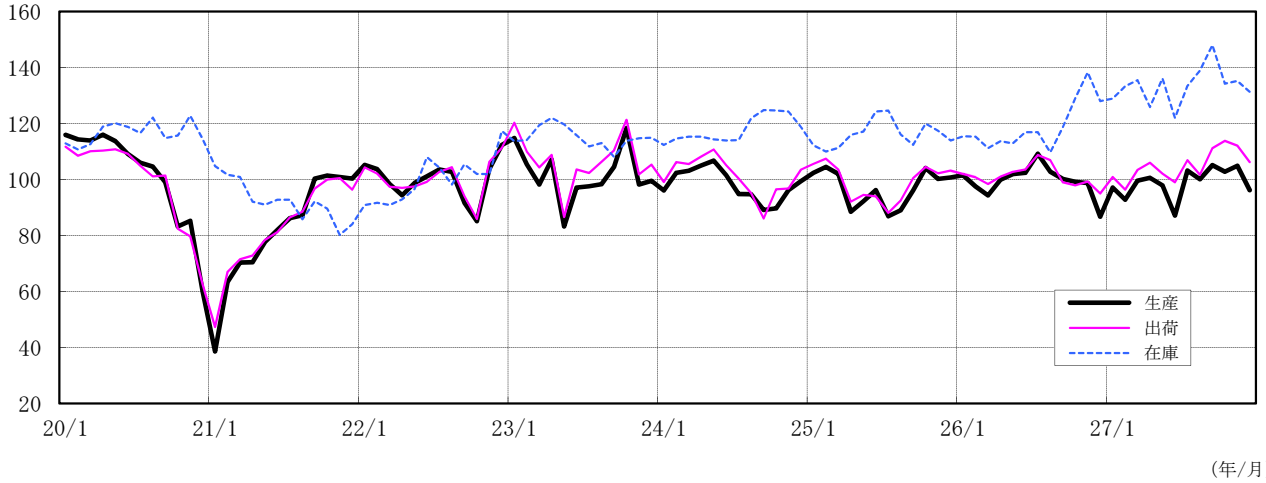
輸送機械工業（付加価値額ウェイト＝3467.7）



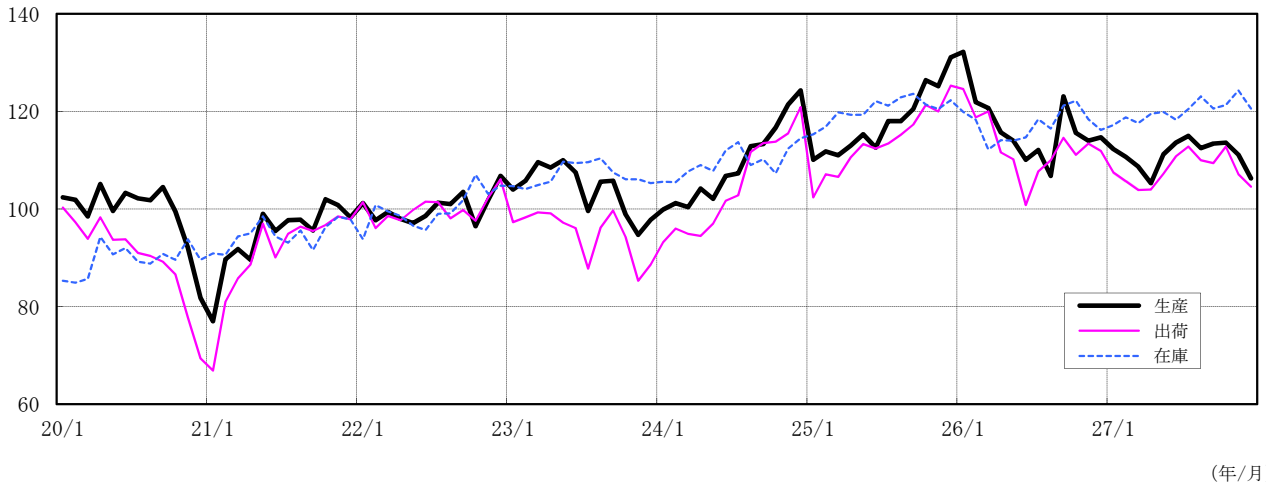
窯業・土石製品工業（付加価値額ウェイト＝157.0）



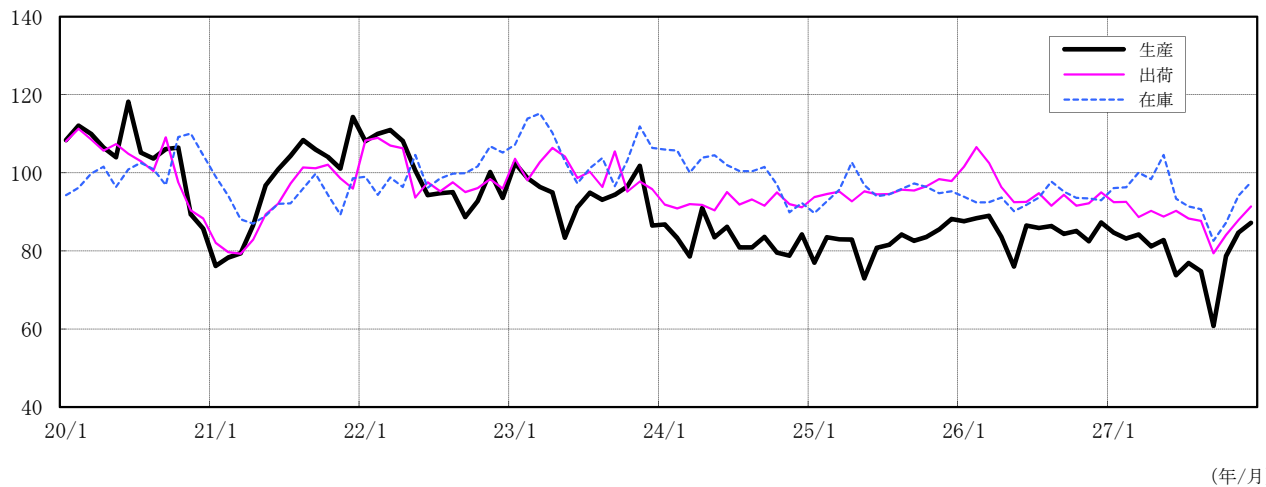
化学工業（付加価値額ウェイト=447.1）



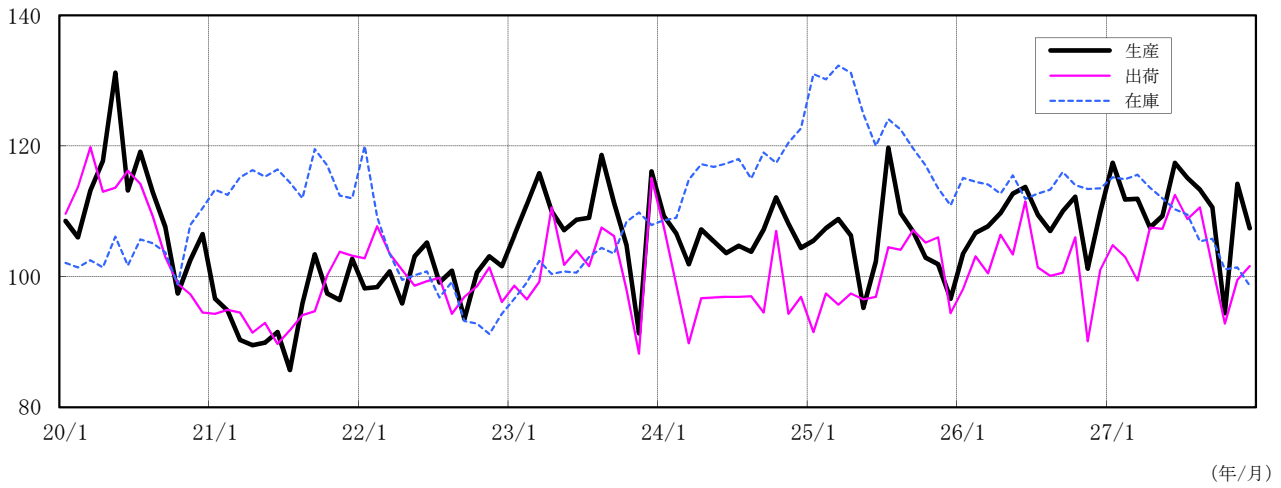
プラスチック製品工業（付加価値額ウェイト=604.6）



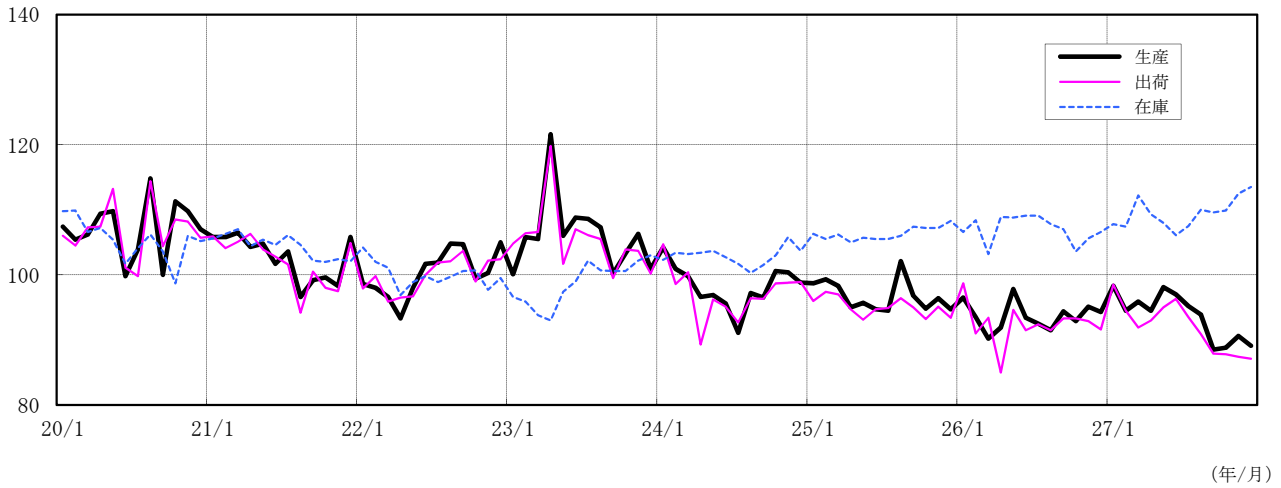
パルプ・紙・紙加工品工業（付加価値額ウェイト=118.1）



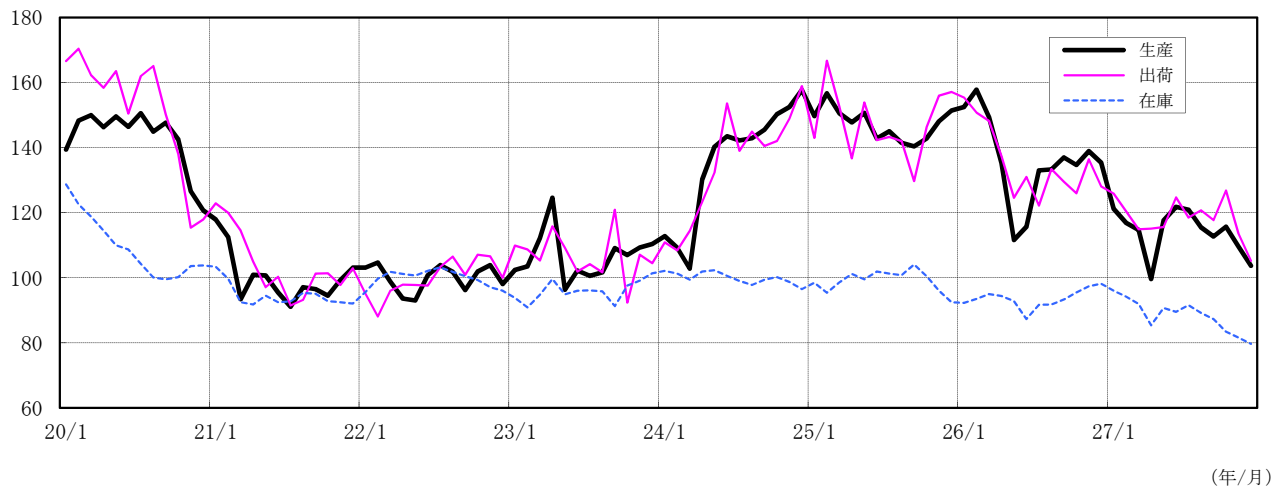
繊維工業（付加価値額ウェイト=217.7）



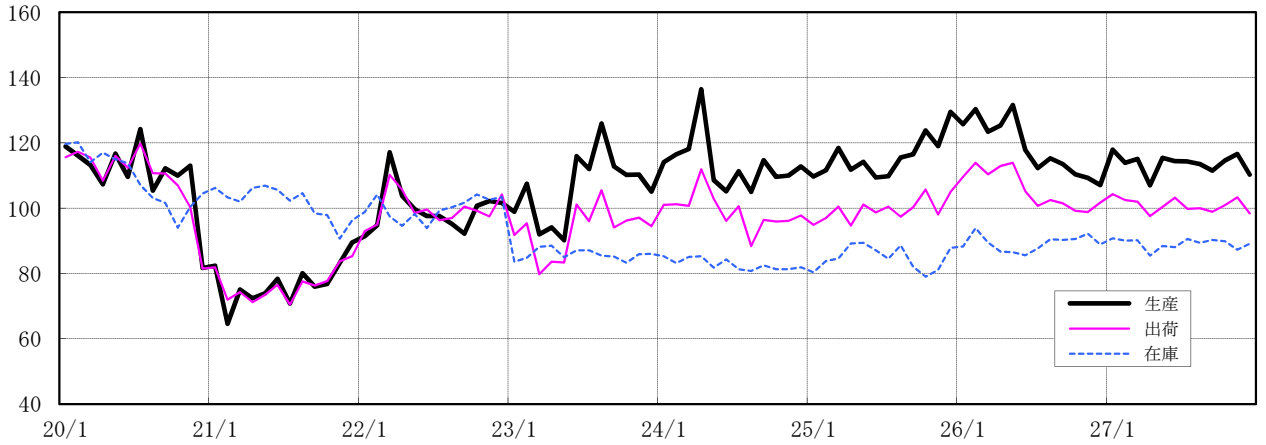
食料品・たばこ工業（付加価値額ウェイト=357.0）



木材・木製品工業（付加価値額ウェイト=132.8）

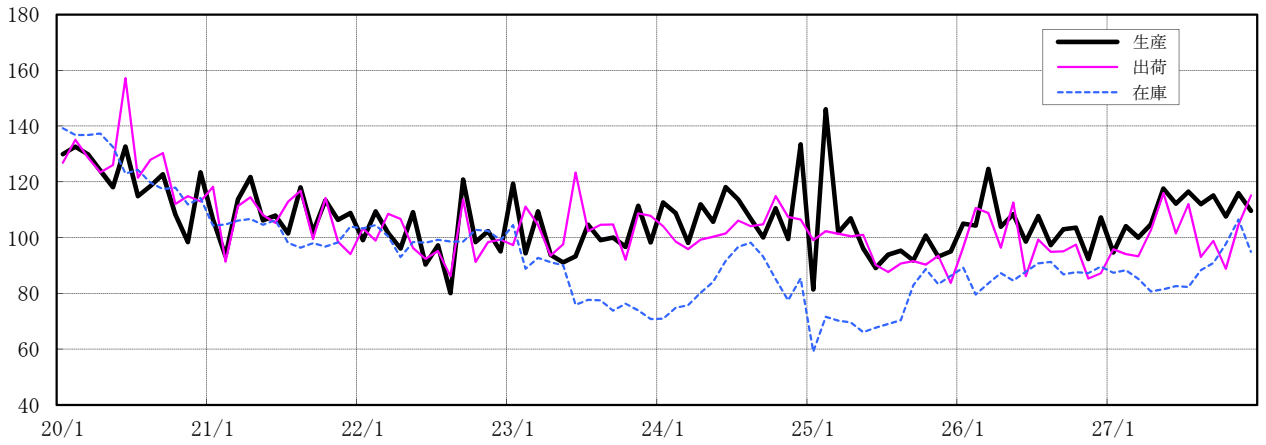


ゴム製品工業（付加価値額ウェイト=139.2）



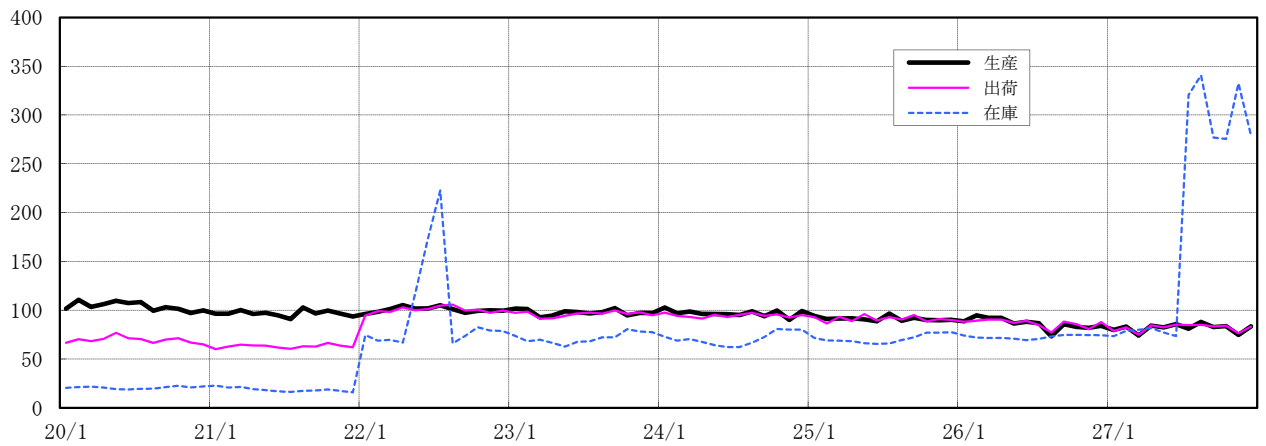
(年/月)

家具工業（付加価値額ウェイト=57.8）



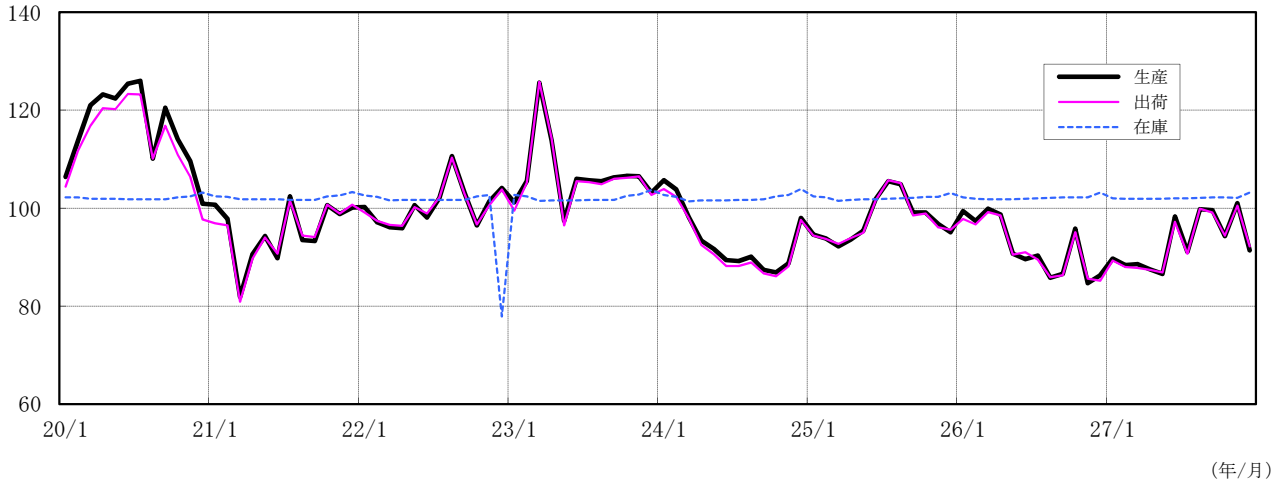
(年/月)

その他製品工業（付加価値額ウェイト=72.5）

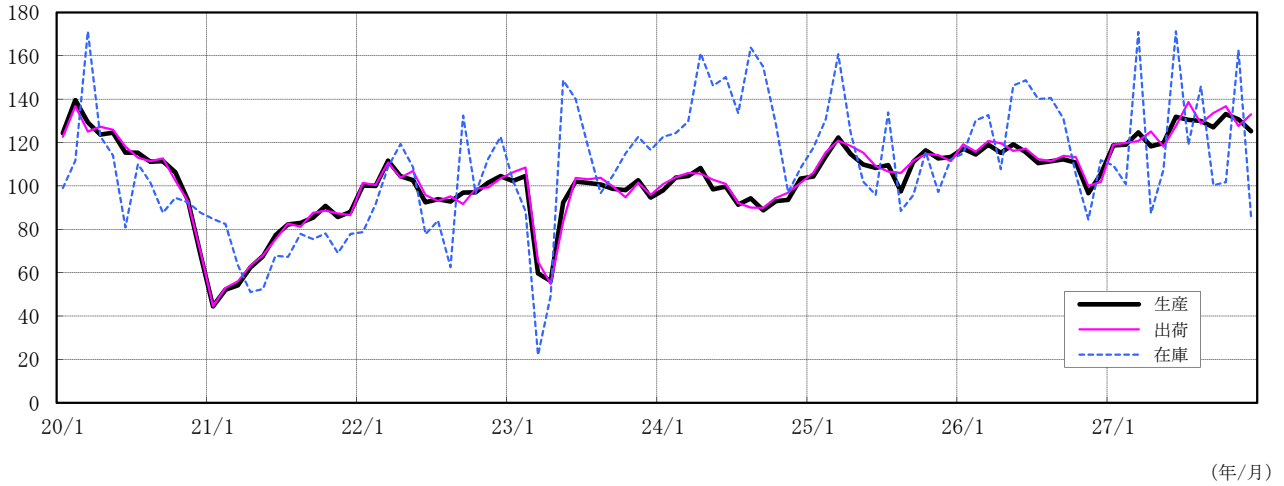


(年/月)

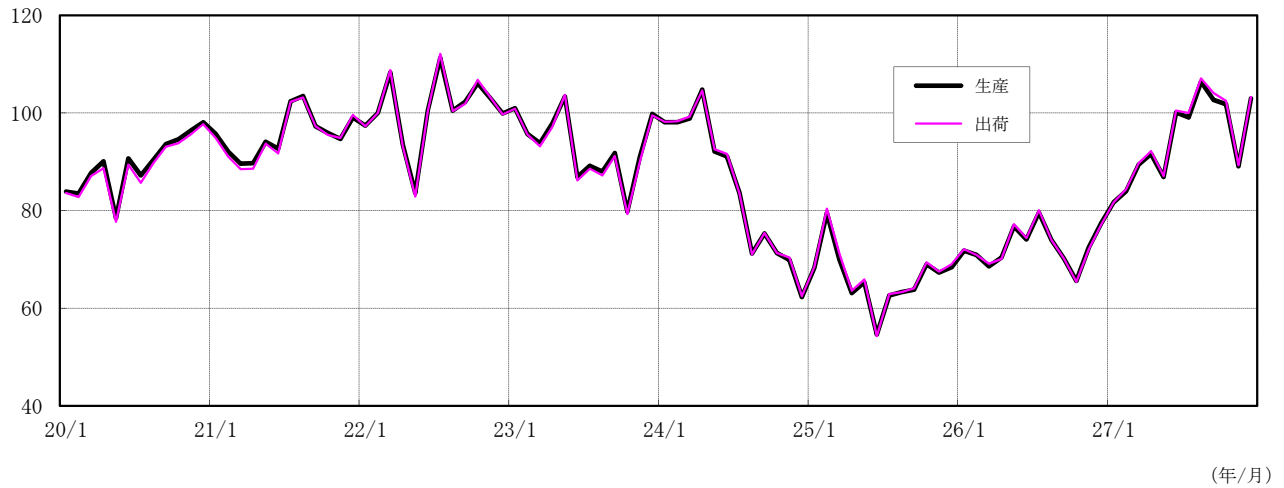
鉱業（付加価値額ウエイト=1.9）



【参考】自動車部門（付加価値額ウエイト=2624.8）



【参考】造船部門（付加価値額ウエイト=871.0）



## 5 広島県、中国地方及び全国における生産指数の推移

平成27年を四半期ごとにみると(図8)、広島県では平成27年全期で前年同期を上回った。中国地方では平成27年Ⅰ期とⅣ期は前年同期を上回ったが、Ⅱ期とⅢ期は前年同期を下回った。全国では平成27年全期で前年同期を下回った。

図8-1 広島県の生産指数の前年同期比の推移

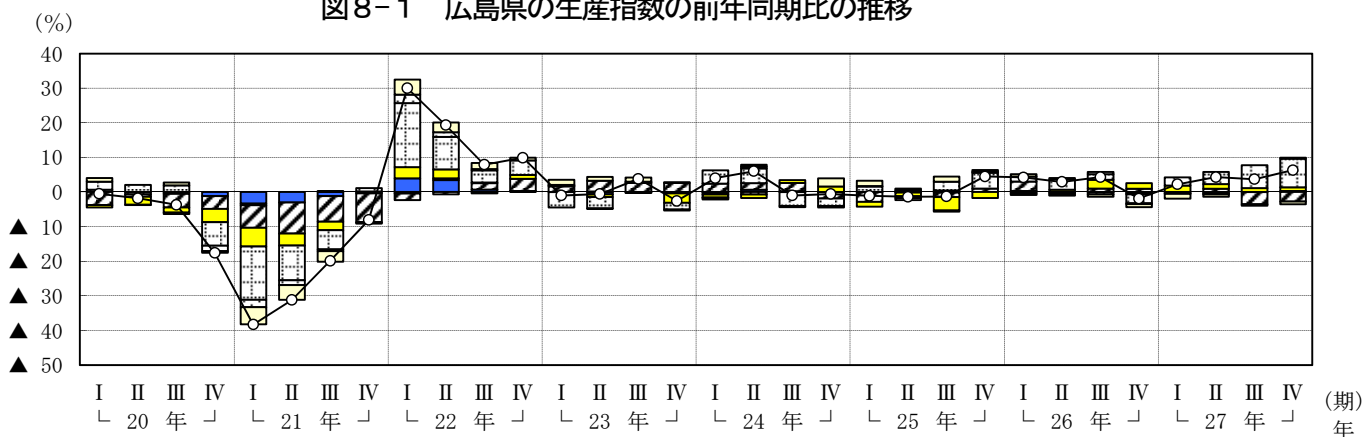


図8-2 中国地方の生産指数の前年同期比の推移

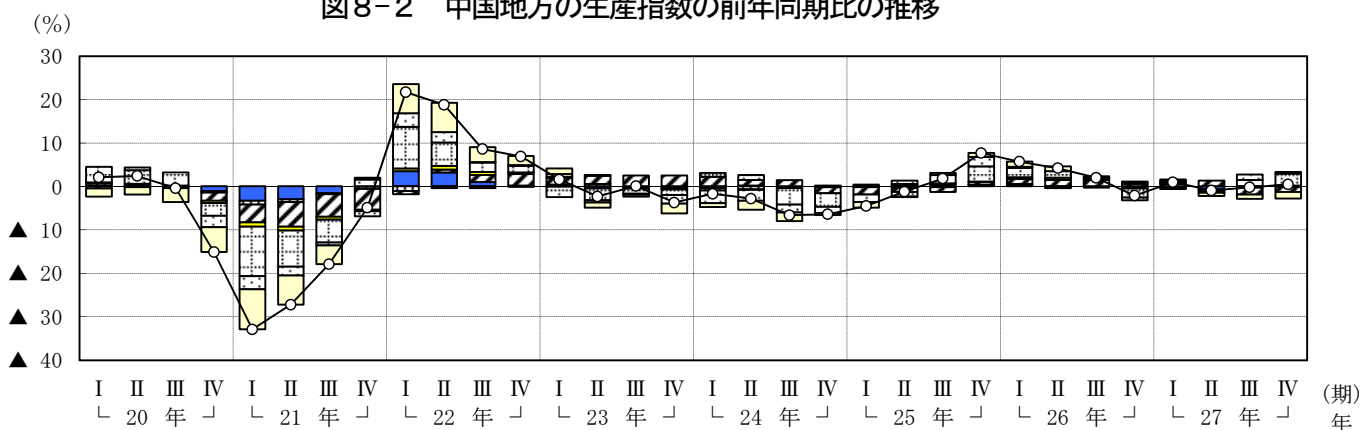
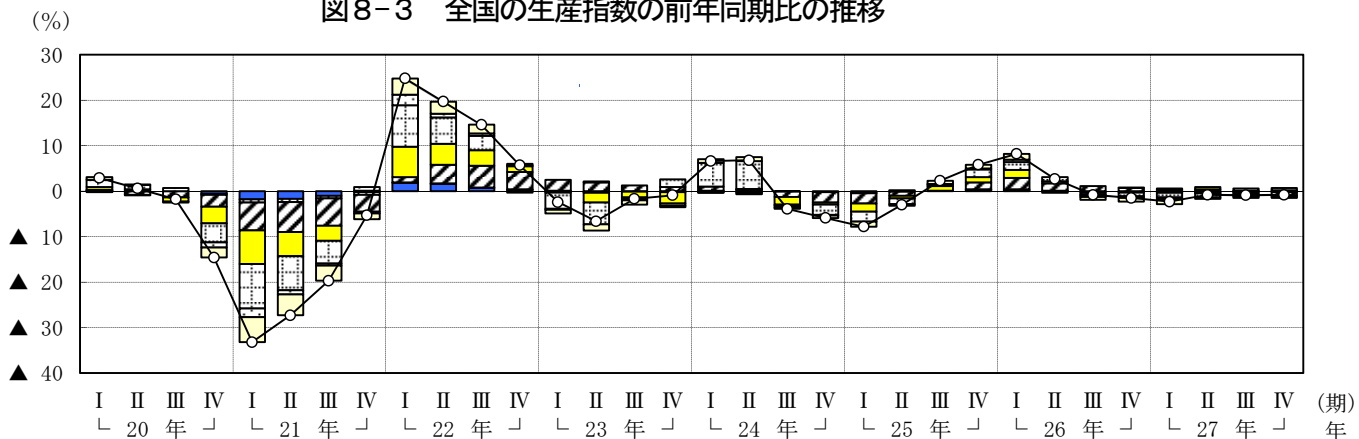


図8-3 全国の生産指数の前年同期比の推移



鉄鋼
  金属製品
  一般機械(総合)
  電気機械(総合)
  輸送機械
  化学
  その他
  〇 鉱工業

出所：中国地方…「中国地域鉱工業生産動向」(経済産業省中国経済産業局) 全国…「鉱工業生産・出荷・在庫指数」(経済産業省)

広島県の平成27年生産指数は、前年よりやや上昇で推移している。

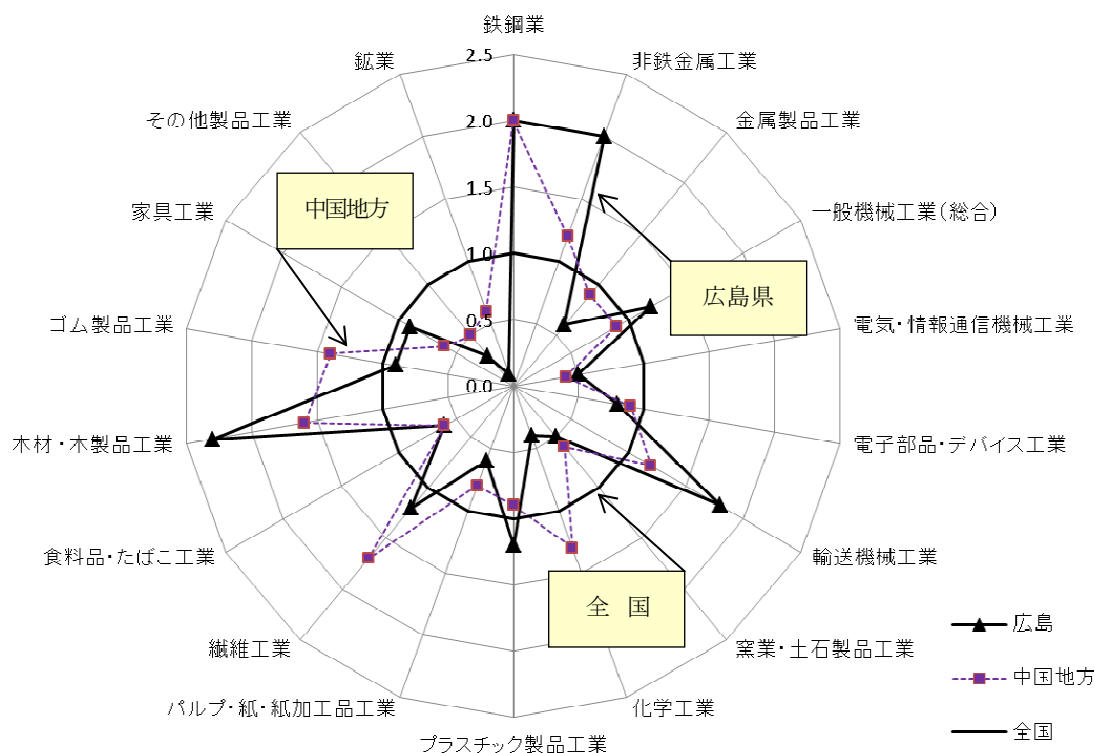
また、広島県の前年同期比は、平成27年の全期で中国地方の前年同期比を上回った。

### 参考 生産指数の付加価値額ウェイト(平成22年基準)について

特化係数<sup>(注)</sup>を用いて、広島県の業種のウェイトが、全国や中国地方と比較してどの程度の偏りがあるか見てみると(図9)、全国との比較では、鉄鋼業、非鉄金属工業、輸送機械工業、木材・木製品工業の特化の度合いが大きい一方、金属製品工業、電気・情報通信機械工業、窯業・土石製品工業、化学工業、食料品・たばこ工業、鉱業の特化の度合いが小さい。中国地方との比較では、非鉄金属工業、輸送機械工業、木材・木製品工業の特化の度合いが大きい、金属製品工業、化学工業、繊維工業、ゴム製品工業、鉱業の特化の度合いが小さい。

図9 業種における広島県及び中国地方の特化係数

(各特化係数は、平成22年基準の付加価値額ウェイトにより算出)



生産 (付加価値額) ウェイト	鉄鋼業	非鉄金属 工業	金属製品 工業	一般機械 工業(総合)	電気・情報 通信機械 工業	電子部品・ デバイス 工業	輸送機械 工業	窯業・土石 製品工業	化学工業	プラスチック 製品工業	パルプ・紙・ 紙加工工 業	繊維工業	食料品・ たばこ 工業	木材・ 木製品 工業	ゴム製品 工業	家具工業	その他 製品工業	鉱業
広島	778.5	454.1	241.6	1526.6	589.9	635.9	3467.7	157.0	447.1	604.6	118.1	217.7	357.0	132.8	139.2	57.8	72.5	1.9
中国地方	768.6	268.0	361.1	1118.7	487.3	706.5	2351.6	189.3	1644.2	435.5	163.7	310.4	378.2	93.5	225.0	37.2	120.8	13.3
全国	391.1	232.5	418.1	1273.1	1121.1	818.6	1912.4	315.8	1277.4	507.5	203.6	183.4	613.9	58.4	161.0	67.3	247.9	21.1

(注)特化係数 = 各地域の構成比 ÷ 全国の構成比

特化係数が1を超えると、その地域においてその業種の構成比が全国平均よりも相対的に高いことを表し、特化係数が1を下回ると、その地域においてその業種の構成比が全国平均よりも相対的に低いことを表す。



# 別表 広島県、中国地方及び全国の生産指数

(平成22年平均=100)

年・期・月	広島県				中国地方				全国			
	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比
平成 20年	/	/	115.1	▲ 6.0	/	/	112.0	▲ 2.9	/	/	110.7	▲ 3.4
21年			86.2	▲ 25.1			88.1	▲ 21.3			86.5	▲ 21.9
22年			100.0	16.0			100.0	13.5			100.0	15.6
23年			99.9	▲ 0.1			98.9	▲ 1.1			97.2	▲ 2.8
24年			101.9	2.0			94.6	▲ 4.3			97.8	0.6
25年			102.1	0.2			95.4	0.8			97.0	▲ 0.8
26年			104.5	2.4			97.7	2.4			99.0	2.1
27年			108.7	4.0			97.8	0.1			97.8	▲ 1.2
平成 20年 I 期	122.4	▲ 2.9	124.2	▲ 0.5	116.9	▲ 0.8	118.8	2.1	116.8	0.3	116.9	2.9
II 期	120.2	▲ 1.8	116.8	▲ 1.8	116.7	▲ 0.2	113.7	2.4	114.8	▲ 1.7	111.9	0.6
III 期	114.8	▲ 4.5	117.0	▲ 3.7	113.8	▲ 2.5	114.4	▲ 0.4	110.5	▲ 3.7	112.0	▲ 1.8
IV 期	102.0	▲ 11.1	102.5	▲ 17.6	99.5	▲ 12.6	101.1	▲ 15.1	99.8	▲ 9.7	102.0	▲ 14.6
21年 I 期	76.5	▲ 25.0	76.6	▲ 38.3	79.9	▲ 19.7	79.7	▲ 32.9	79.3	▲ 20.5	78.1	▲ 33.2
II 期	83.1	8.6	80.4	▲ 31.2	84.9	6.3	82.8	▲ 27.2	83.5	5.3	81.4	▲ 27.3
III 期	91.6	10.2	93.7	▲ 19.9	93.1	9.7	93.9	▲ 17.9	88.6	6.1	89.9	▲ 19.7
IV 期	93.8	2.4	94.2	▲ 8.1	94.6	1.6	96.1	▲ 4.9	94.9	7.1	96.6	▲ 5.3
22年 I 期	100.1	6.7	99.6	30.0	97.5	3.1	97.0	21.7	98.8	4.1	97.5	24.8
II 期	99.2	▲ 0.9	95.9	19.3	100.8	3.4	98.4	18.8	99.8	1.0	97.4	19.7
III 期	98.1	▲ 1.1	101.1	7.9	100.6	▲ 0.2	102.0	8.6	101.1	1.3	103.0	14.6
IV 期	103.2	5.2	103.5	9.9	101.3	0.7	102.7	6.9	100.7	▲ 0.4	102.1	5.7
23年 I 期	99.7	▲ 3.4	98.6	▲ 1.0	99.6	▲ 1.7	98.6	1.6	96.9	▲ 3.8	95.2	▲ 2.4
II 期	98.1	▲ 1.6	95.3	▲ 0.6	98.2	▲ 1.4	96.1	▲ 2.3	92.9	▲ 4.1	91.0	▲ 6.6
III 期	102.0	4.0	104.9	3.8	100.5	2.3	102.1	0.1	99.5	7.1	101.3	▲ 1.7
IV 期	100.8	▲ 1.2	100.8	▲ 2.6	98.0	▲ 2.5	98.9	▲ 3.7	100.5	1.0	101.2	▲ 0.9
24年 I 期	101.7	0.9	102.5	4.0	96.3	▲ 1.7	96.9	▲ 1.7	101.3	0.8	101.5	6.6
II 期	103.6	1.9	101.0	6.0	95.1	▲ 1.2	93.4	▲ 2.8	99.1	▲ 2.2	97.2	6.8
III 期	101.1	▲ 2.4	103.9	▲ 1.0	94.0	▲ 1.2	95.4	▲ 6.6	95.9	▲ 3.2	97.3	▲ 3.9
IV 期	99.7	▲ 1.4	100.2	▲ 0.6	92.5	▲ 1.6	92.6	▲ 6.4	94.1	▲ 1.9	95.2	▲ 5.9
25年 I 期	101.8	2.1	101.4	▲ 1.1	93.2	0.8	92.5	▲ 4.5	94.6	0.5	93.6	▲ 7.8
II 期	102.0	0.2	99.6	▲ 1.4	94.1	1.0	92.3	▲ 1.2	96.1	1.6	94.3	▲ 3.0
III 期	100.4	▲ 1.6	102.5	▲ 1.3	95.9	1.9	97.1	1.8	97.8	1.8	99.5	2.3
IV 期	104.3	3.9	104.7	4.5	98.5	2.7	99.7	7.7	99.6	1.8	100.7	5.8
26年 I 期	105.9	1.5	105.7	4.2	98.9	0.4	97.9	5.8	101.9	2.3	101.3	8.2
II 期	105.0	▲ 0.8	102.5	2.9	98.2	▲ 0.7	96.1	4.1	98.8	▲ 3.0	96.8	2.7
III 期	104.8	▲ 0.2	106.9	4.3	97.3	▲ 0.9	99.1	2.1	97.4	▲ 1.4	98.7	▲ 0.8
IV 期	102.4	▲ 2.3	102.7	▲ 1.9	96.9	▲ 0.4	97.9	▲ 1.8	98.2	0.8	99.2	▲ 1.5
27年 I 期	108.4	5.9	108.0	2.2	99.6	2.8	98.8	0.9	99.3	1.1	99.0	▲ 2.3
II 期	109.0	0.6	106.9	4.3	97.8	▲ 1.8	95.3	▲ 0.8	98.0	▲ 1.3	96.0	▲ 0.8
III 期	108.8	▲ 0.2	110.9	3.7	97.1	▲ 0.7	98.8	▲ 0.3	97.0	▲ 1.0	97.8	▲ 0.9
IV 期	108.7	▲ 0.1	109.2	6.3	96.9	▲ 0.2	98.1	0.2	97.1	0.1	98.4	▲ 0.8
平成 20年 1月	121.7	▲ 4.8	113.2	▲ 2.7	116.0	▲ 2.6	111.5	▲ 0.2	117.0	0.5	108.5	3.2
2月	125.2	2.9	124.0	8.6	117.7	1.5	118.7	7.9	117.3	0.3	117.0	5.9
3月	120.3	▲ 3.9	135.3	▲ 5.9	116.9	▲ 0.7	126.1	▲ 1.1	116.2	▲ 0.9	125.3	0.2
4月	123.0	2.2	116.0	▲ 0.2	118.1	1.0	114.2	3.9	115.5	▲ 0.6	111.0	1.6
5月	117.7	▲ 4.3	110.7	▲ 5.7	117.0	▲ 0.9	110.7	1.2	116.1	0.5	108.7	0.6
6月	119.9	1.9	123.8	0.6	115.1	▲ 1.6	116.1	2.2	112.9	▲ 2.8	115.9	▲ 0.3
7月	116.6	▲ 2.8	123.5	▲ 1.0	115.5	0.3	119.5	2.0	112.7	▲ 0.2	117.9	2.3
8月	116.1	▲ 0.4	108.2	▲ 6.1	113.6	▲ 1.6	107.7	▲ 2.9	108.7	▲ 3.5	101.2	▲ 7.8
9月	111.8	▲ 3.7	119.3	▲ 4.3	112.2	▲ 1.2	116.1	▲ 0.4	110.0	1.2	116.9	0.0
10月	113.5	1.5	114.6	▲ 6.4	110.7	▲ 1.3	111.1	▲ 4.6	107.4	▲ 2.4	111.7	▲ 7.7
11月	103.9	▲ 8.5	103.4	▲ 16.7	97.8	▲ 11.7	98.3	▲ 17.5	100.2	▲ 6.7	100.6	▲ 16.6
12月	88.5	▲ 14.8	89.4	▲ 29.4	89.9	▲ 8.1	94.0	▲ 22.8	91.9	▲ 8.3	93.7	▲ 19.9

(平成22年平均=100)

年 月	広 島 県				中 国 地 方				全 国					
	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比		
平成21年	1月	72.8 ▲ 17.7	67.4 ▲ 40.5	78.0 ▲ 13.2	74.4 ▲ 33.3	83.8 ▲ 8.8	76.6 ▲ 29.4	2月	74.6 2.5	70.7 ▲ 43.0	79.9 2.4	76.7 ▲ 35.4	76.6 ▲ 8.6	73.5 ▲ 37.2
	3月	82.0 9.9	91.8 ▲ 32.2	81.8 2.4	88.1 ▲ 30.1	77.6 1.3	84.3 ▲ 32.7	4月	78.9 ▲ 3.8	74.1 ▲ 36.1	83.0 1.5	80.0 ▲ 29.9	81.0 4.4	77.7 ▲ 30.0
	5月	87.1 10.4	80.3 ▲ 27.5	85.7 3.3	80.6 ▲ 27.2	84.0 3.7	77.3 ▲ 28.9	6月	83.4 ▲ 4.2	86.7 ▲ 30.0	86.1 0.5	87.7 ▲ 24.5	85.6 1.9	89.3 ▲ 23.0
	7月	92.1 10.4	98.2 ▲ 20.5	93.5 8.6	97.4 ▲ 18.5	86.7 1.3	91.3 ▲ 22.6	8月	89.5 ▲ 2.8	84.1 ▲ 22.3	91.4 ▲ 2.2	87.0 ▲ 19.2	88.0 1.5	82.3 ▲ 18.7
	9月	93.2 4.1	98.9 ▲ 17.1	94.4 3.3	97.4 ▲ 16.1	91.0 3.4	96.1 ▲ 17.8	10月	95.1 2.0	95.1 ▲ 17.0	96.6 2.3	96.5 ▲ 13.1	93.3 2.5	95.7 ▲ 14.3
	11月	92.9 ▲ 2.3	93.5 ▲ 9.6	94.4 ▲ 2.3	95.3 ▲ 3.1	95.3 2.1	96.6 ▲ 4.0	12月	93.4 0.5	94.1 5.3	92.8 ▲ 1.7	96.5 2.7	96.1 0.8	97.6 4.2
平成22年	1月	98.6 5.6	90.8 34.7	97.3 4.8	92.1 23.8	98.5 2.5	88.8 15.9	2月	101.0 2.4	95.2 34.7	97.3 0.0	93.1 21.4	98.9 0.4	94.7 28.8
	3月	100.8 ▲ 0.2	112.7 22.8	97.9 0.6	105.7 20.0	99.1 0.2	108.9 29.2	4月	101.8 1.0	95.3 28.6	100.8 3.0	96.8 21.0	100.2 1.1	96.2 23.8
	5月	99.8 ▲ 2.0	92.0 14.6	101.3 0.5	95.4 18.4	100.0 ▲ 0.2	92.1 19.1	6月	96.1 ▲ 3.7	100.3 15.7	100.4 ▲ 0.9	102.9 17.3	99.2 ▲ 0.8	103.9 16.3
	7月	98.9 2.9	104.9 6.8	101.9 1.5	106.0 8.8	100.3 1.1	104.8 14.8	8月	96.1 ▲ 2.8	91.6 8.9	99.9 ▲ 2.0	96.1 10.5	100.7 0.4	95.7 16.3
	9月	99.4 3.4	106.8 8.0	100.0 0.1	103.8 6.6	102.3 1.6	108.4 12.8	10月	99.4 0.8	99.2 4.3	99.6 ▲ 0.4	99.1 2.7	99.4 ▲ 2.8	100.3 4.8
	11月	104.9 4.7	106.1 13.5	102.4 2.8	103.6 8.7	101.0 1.6	103.2 6.8	12月	104.5 ▲ 0.4	105.1 11.7	102.0 ▲ 0.4	105.4 9.2	101.6 0.6	102.9 5.4
平成23年	1月	104.9 0.4	97.8 7.7	102.3 0.3	96.9 5.2	102.1 0.5	92.7 4.4	2月	106.2 1.2	100.1 5.1	102.3 0.0	97.5 4.7	102.7 0.6	98.5 4.0
	3月	87.9 ▲ 17.2	97.8 ▲ 13.2	94.1 ▲ 8.0	101.5 ▲ 4.0	85.8 ▲ 16.5	94.4 ▲ 13.3	4月	90.8 3.3	84.7 ▲ 11.1	95.1 1.1	90.8 ▲ 6.2	87.6 2.1	83.3 ▲ 13.4
	5月	100.0 10.1	92.5 0.5	98.8 3.9	93.6 ▲ 1.9	93.6 6.8	87.4 ▲ 5.1	6月	103.6 3.6	108.8 8.5	100.7 1.9	103.9 1.0	97.5 4.2	102.4 ▲ 1.4
	7月	101.5 ▲ 2.0	106.6 1.6	100.0 ▲ 0.7	103.8 ▲ 2.1	98.7 1.2	102.1 ▲ 2.6	8月	103.0 1.5	99.4 8.5	101.0 1.0	98.1 2.1	100.4 1.7	96.7 1.0
	9月	101.5 ▲ 1.5	108.8 1.9	100.6 ▲ 0.4	104.3 0.5	99.5 ▲ 0.9	105.1 ▲ 3.0	10月	100.2 ▲ 1.3	98.7 ▲ 0.5	98.7 ▲ 1.9	98.3 ▲ 0.8	101.3 1.8	101.8 1.5
	11月	101.1 0.9	102.1 ▲ 3.8	98.0 ▲ 0.7	98.8 ▲ 4.6	99.1 ▲ 2.2	100.7 ▲ 2.4	12月	101.2 0.1	101.5 ▲ 3.4	97.3 ▲ 0.7	99.6 ▲ 5.5	101.1 2.0	101.0 ▲ 1.8
平成24年	1月	101.5 0.3	94.3 ▲ 3.6	96.0 ▲ 1.3	90.7 ▲ 6.4	101.5 0.4	92.8 0.1	2月	101.2 ▲ 0.3	100.4 0.3	98.9 0.4	96.5 ▲ 1.0	101.3 ▲ 0.2	101.5 3.0
	3月	102.3 1.1	112.9 15.4	98.2 ▲ 0.7	103.6 2.1	101.1 ▲ 0.2	110.1 16.6	4月	104.9 2.5	98.1 15.8	97.3 ▲ 0.9	91.6 0.9	100.6 ▲ 0.5	95.9 15.1
	5月	100.9 ▲ 3.8	94.8 2.5	96.9 ▲ 0.4	90.2 ▲ 3.6	98.8 ▲ 1.8	94.0 7.6	6月	105.0 4.1	110.2 1.3	95.3 1.2	98.3 ▲ 5.4	98.0 ▲ 0.8	101.8 ▲ 0.6
	7月	99.6 ▲ 5.1	104.8 ▲ 1.7	93.2 ▲ 2.2	97.3 ▲ 6.3	97.5 ▲ 0.5	102.2 0.1	8月	103.9 4.3	100.6 1.2	96.5 3.5	94.0 ▲ 4.2	96.1 ▲ 1.4	92.7 ▲ 4.1
	9月	99.8 ▲ 3.9	106.4 ▲ 2.2	92.2 ▲ 4.5	94.9 ▲ 9.0	94.0 ▲ 2.2	97.1 ▲ 7.6	10月	99.2 ▲ 0.6	98.5 ▲ 0.2	94.0 2.0	91.8 ▲ 6.6	94.3 0.3	97.0 ▲ 4.7
	11月	98.7 ▲ 0.5	100.7 ▲ 1.4	91.7 ▲ 2.4	92.7 ▲ 6.2	93.4 ▲ 1.0	95.2 ▲ 5.5	12月	101.3 2.6	101.3 ▲ 0.2	91.8 0.1	93.2 ▲ 6.4	94.7 1.4	93.3 ▲ 7.6
平成25年	1月	100.5 ▲ 0.8	93.5 ▲ 0.8	92.6 0.9	88.0 ▲ 3.0	94.0 ▲ 0.7	86.9 ▲ 6.4	2月	103.4 2.9	99.6 ▲ 0.8	93.9 1.4	90.4 ▲ 6.3	94.8 0.9	91.4 ▲ 10.0
	3月	101.6 ▲ 1.7	111.2 ▲ 1.5	93.2 ▲ 0.7	99.1 ▲ 4.3	95.1 0.3	102.4 ▲ 7.0	4月	103.7 2.1	99.0 0.9	96.2 3.2	92.9 1.4	95.7 0.6	92.8 ▲ 3.2
	5月	103.6 ▲ 0.1	97.8 3.2	95.0 ▲ 1.2	91.1 1.0	97.7 2.1	93.1 ▲ 1.0	6月	98.7 ▲ 4.7	102.1 ▲ 7.4	91.0 ▲ 4.2	92.9 ▲ 5.5	95.0 ▲ 2.8	97.0 ▲ 4.7

(平成22年平均=100)

年 月	広 島 県				中 国 地 方				全 国			
	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比
平成25年 7月	104.7	6.1	112.2	7.1	97.9	7.6	102.9	5.8	97.6	2.7	104.1	1.9
8月	97.7	▲ 6.7	92.4	▲ 8.2	94.5	▲ 3.5	90.7	▲ 3.5	97.1	▲ 0.5	92.1	▲ 0.6
9月	98.7	1.0	103.0	▲ 3.2	95.4	1.0	97.8	3.1	98.6	1.5	102.2	5.3
10月	108.6	10.0	107.9	9.5	100.1	4.9	100.5	9.5	99.2	0.6	102.2	5.4
11月	103.3	▲ 4.9	104.9	4.2	98.7	▲ 1.4	100.4	8.3	99.5	0.3	99.8	4.8
12月	100.9	▲ 2.3	101.3	0.0	96.7	▲ 2.0	98.3	5.5	100.0	0.5	100.0	7.2
平成26年 1月	107.3	6.3	100.7	7.7	100.6	4.0	96.2	9.3	103.2	3.2	96.2	10.7
2月	105.8	▲ 1.4	102.4	2.8	98.2	▲ 2.4	94.2	4.2	101.0	▲ 2.1	97.8	7.0
3月	104.7	▲ 1.0	114.1	2.6	97.9	▲ 0.3	103.4	4.3	101.5	0.5	110.0	7.4
4月	103.5	▲ 1.1	98.5	▲ 0.5	97.1	▲ 0.8	94.0	1.2	99.2	▲ 2.3	96.2	3.7
5月	107.7	4.1	101.5	3.8	100.3	3.3	95.9	5.3	99.5	0.3	94.0	1.0
6月	103.7	▲ 3.7	107.4	5.2	97.3	▲ 3.0	98.3	5.8	97.6	▲ 1.9	100.1	3.2
7月	104.4	0.7	112.5	0.3	98.4	1.1	105.2	2.2	97.5	▲ 0.1	103.6	▲ 0.5
8月	104.0	▲ 0.4	96.3	4.2	98.3	▲ 0.1	94.1	3.7	96.7	▲ 0.8	89.3	▲ 3.0
9月	106.1	2.0	112.0	8.7	95.3	▲ 3.1	97.9	0.1	98.1	1.4	103.2	1.0
10月	105.6	▲ 0.5	108.1	0.2	97.9	2.7	99.9	▲ 0.6	98.5	0.4	101.7	▲ 0.5
11月	98.4	▲ 6.8	96.4	▲ 8.1	95.1	▲ 2.9	93.6	▲ 6.8	97.9	▲ 0.6	96.1	▲ 3.7
12月	103.3	5.0	103.7	2.4	97.7	2.7	100.2	1.9	98.1	0.2	99.9	▲ 0.1
平成27年 1月	111.2	7.6	103.1	2.4	102.6	5.0	97.4	1.2	100.9	2.9	93.7	▲ 2.6
2月	107.9	▲ 3.0	105.0	2.5	98.3	▲ 4.2	94.4	0.2	98.7	▲ 2.2	95.5	▲ 2.4
3月	106.1	▲ 1.7	115.9	1.6	97.8	▲ 0.5	104.5	1.1	98.2	▲ 0.5	107.8	▲ 2.0
4月	108.1	1.9	102.8	4.4	97.8	0.0	94.6	0.6	98.9	0.7	96.0	▲ 0.2
5月	106.7	▲ 1.3	99.5	▲ 2.0	97.3	▲ 0.5	91.1	▲ 5.0	96.7	▲ 2.2	89.8	▲ 4.5
6月	112.1	5.1	118.3	10.1	98.2	0.9	100.1	1.8	98.3	1.7	102.2	2.1
7月	109.3	▲ 2.5	118.4	5.2	96.7	▲ 1.5	103.2	▲ 1.9	97.4	▲ 0.9	103.0	▲ 0.6
8月	109.2	▲ 0.1	100.5	4.4	96.8	0.1	92.1	▲ 2.1	96.7	▲ 0.7	88.5	▲ 0.9
9月	108.0	▲ 1.1	113.7	1.5	97.9	1.1	101.2	3.4	97.0	0.3	102.0	▲ 1.2
10月	110.3	2.1	112.9	4.4	96.9	▲ 1.0	97.9	▲ 2.0	98.2	1.2	100.1	▲ 1.6
11月	107.9	▲ 2.2	107.7	11.7	96.8	▲ 0.1	97.3	4.0	97.1	▲ 1.1	97.4	1.4
12月	107.9	0.0	106.9	3.1	96.9	0.1	99.2	▲ 1.0	95.9	▲ 1.2	97.8	▲ 2.1

出所：中国地方 … 「中国地域鉱工業生産動向」（経済産業省中国经济産業局）

全 国 … 「鉱工業生産・出荷・在庫指数」（経済産業省）